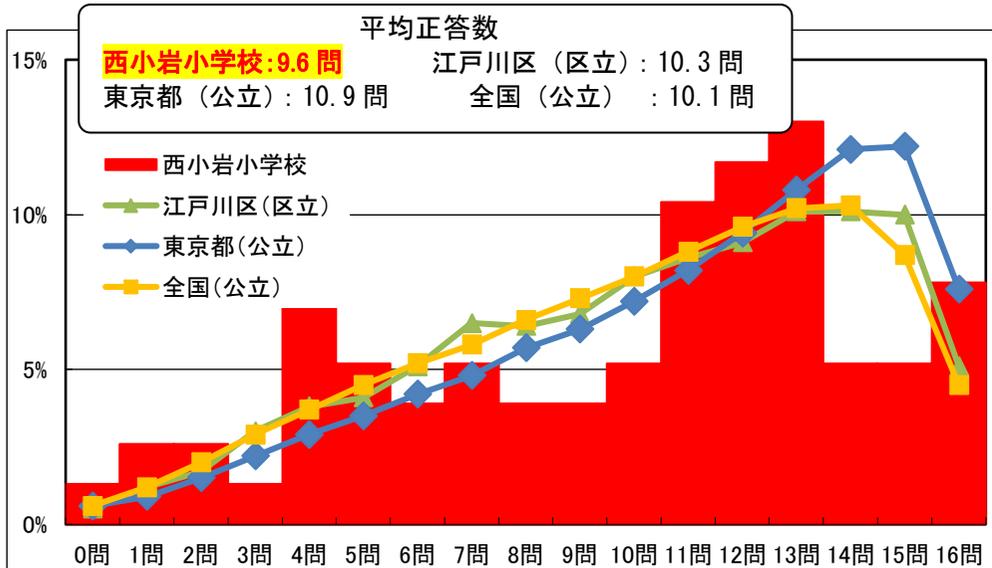


令和6年度 全国学力・学習状況調査結果と改善に向けて【算数】 西小岩小学校

正答数分布



<四分位における割合(都全体の四分位による)>

算数	上位 ← → 下位			
	A層 14~16問	B層 12~13問	C層 8~11問	D層 0~7問
西小岩小学校	18.2	24.7	23.4	33.8
江戸川区(区立)	25.2	19.2	29.8	25.8
東京都(公立)	31.9	20.2	27.4	20.5
全国(公立)	23.5	19.8	30.7	26.0

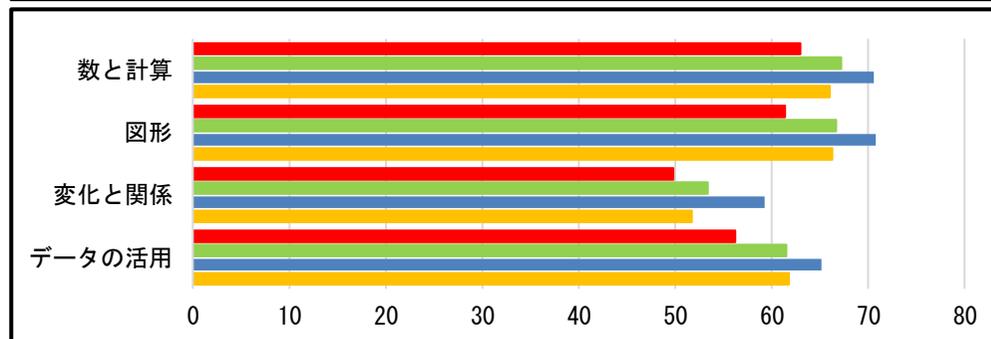
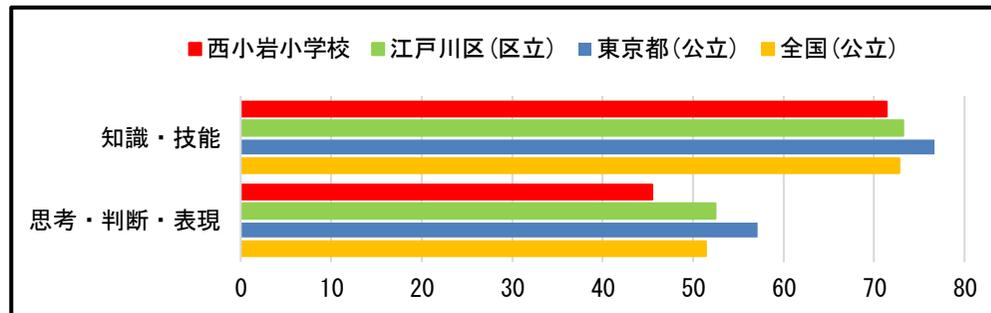
【平均正答率の差】

西小岩小学校	60%
江戸川区(区立)	64%
東京都(公立)	68%
全国(公立)	63.4%
都との差	-8ポイント

【分析結果と授業改善に向けて】

- ・知識・技能に関しては、-1.4低くなっている。
 - ・思考・判断・表現は、-5.9と大幅に低くなっている。
 - ・短答式(立式)、記述式(文章で説明)の正答率がどちらも-5ほど低くなっている
- 説明しようをいう意欲はあるが、正答まで至らない。短答式の正答率が低いことから単純な計算ミスなどではなく、立式ができない児童が多い。また、国語同様に思考力・判断力・表現力が足りていない実態がある。

「領域別」の結果



四分位とは、データを値の大きさの順に並べたとき、児童数の1/4、2/4、3/4にあたるデータが含まれているのはどの集合かを示すものである。下の表では、四分位によって児童をA、B、C、D層に分けた時のそれぞれの層の児童の割合を示している。なお、本データで示している四分位は、東京都(公立)のデータを基に定めている。